



YAMAGATA  
BIENNALE  
2014

みちのおくつくるラボ 第1期生オープンラボ!



FOOD LABO.  
カフェをつくる

BOOK LABO.  
旅の本をつくる

ART LABO.  
アートフェスをつくる

BOOK LABO.

會田美穂 / 阿部志保里 / 井上理恵  
岩井巽 / 奥山千賀 / 小竹貞子  
菅野有風子 / 熊谷眞一 / 紺野ゆかり  
佐藤裕治 / 清水尚子 / 新藤万美子  
鈴木菜緒 / 高橋美香 / 高橋美紀  
福田くみ子 / 巻島隆雄 / 山岸恭子 / 吉田勝信

FOOD LABO.

五十嵐郁 / 稲葉鮎子 / 大泉亜矢  
金森由紀 / 工藤悦子 / 今奈美絵  
酒井愛 / 酒井八江子 / 佐藤喬一  
鈴木真知子 / 鈴木美沙紀 / 高橋美雪  
月本久美子 / 沼澤佳子 / 長谷川喜久  
原田紀子 / 原田有佳子 / 森山朋美  
結城美根子 / 慶樹里美

ART LABO.

阿部貴博 / 石堂佳美 / 内山直子  
小野寺庸子 / 柿崎彩香 / 菊地薫  
蔵増豊 / 佐藤陽子 / 柴山修平  
庄司美穂 / 高橋かおる / 高橋由佳  
成田杏子 / 姫野知佳 / 堀賢一郎  
松田春菜 / 松葉里江子  
山川睦美 / 横沢怜美

講師: 平澤まりこ、上條桂子、中村亮子  
(Goma)、中山晴奈、小板橋基希、宮本  
武典 / 特別協力: 荒井良二、アカオニデ  
ザイン / 主催: 東北芸術工科大学 / 助  
成: 平成25年度文化庁「大学を活用し  
た文化芸術推進事業」

2014年3月16日[日]→29日[土] 東北芸術工科大学やまがた藝術学舎



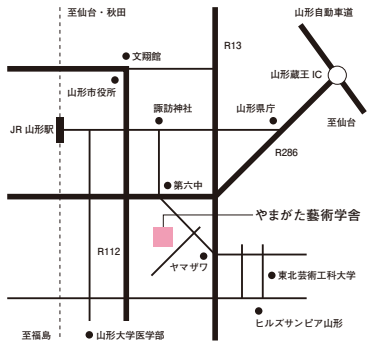


# みちのおくつくるラボ 第1期生オープンラボ!

「みちのおくつくるラボとは?」……今年から山形ではじまる「みちのおく」の芸術祭「山形ビエンナーレ」のコミュニティスクールです。毎月1回、60名の市民が東北芸術工科大学に集まり、アイデアを出しあって、芸術祭の公式プログラムを半年かけてつくりあげていきます。2013年11月にスタートした第1期は「BOOK / FOOD / ART」の3クラス 第一線で活躍するデザイナーや編集者のナビゲートで、子ども向けワークショップ企画やガイドブックの編集、地産地消カフェのメニューづくりなど、芸術祭に登場してくださる県外の方々に、山形の魅力を地元目線から伝える。準備に取り組んでいます。

「どんな人たちが参加しているの?」……ラボ第1期には18才から70代まで、幅広い年代が集まりました。職業も、本職のデザイナーや学芸員もいれば、地域活性化に興味がある学生、他県から山形に嫁いできたお母さん、街のパン屋さんや洋菓子店の経営者、学校教員や県庁職員など……本場にさまざまな。県外からの受講者もいます。郷土愛にあふれた、パワフルな女性が多く、生活に根ざした視点から、次々とユニークな提案が生まれており、講師陣も毎回たくさん刺激をもらっています。また、子育て世代にも参加してもらいたいという思いから、託児サービスを用意しており、地域の若いお母さんたちも楽しく学んでいます。

「オープンラボの内容は?」……まず、これまでラボ受講生がリサーチをしたり、仲間と意見交換してまとめた学びの成果を「公開プレゼンテーション」で発表します。BOOK LABO.は3月末に出版する旅の本「山形をいく」地元を旅した20人の山形再発見ガイド(仮題)の内容を紹介。ART LABO.はこれまで練り上げてきた6つのアートプロジェクト案をプレゼンし、会場からの投票で「山形ビエンナーレ」で実現させる1案を決定します。FOOD LABO.は(貯蔵庫カフェ)をイメージしたケータリングをおこない、実際に味わっていただく予定。続く「ドキュメント展」では、プレゼンのふりかえりも含めたラボ1期の(学びの軌跡)を、やまがた芸術学舎のギャラリーに展示します。



**アクセス**  
山形駅前5番バス乗り場[ヒルズサンピア行き]乗車、松見町バス停降車。専用駐車場: 22台(やまがた芸術学舎東側/無料)  
〒990-2431 山形県山形市松見町17-1  
**お問い合わせ**  
東北芸術工科大学 美術館大学センター事務局  
〒990-9530 山形県山形市上楨田3-4-5  
tel: 023-627-2091 fax: 023-627-2308  
(受付: 月~金 9:00~17:30 土・日・祝休み)  
email: museum@aga.tuad.ac.jp  
web: www.tuad.ac.jp/museum/

**みちのおくの芸術祭**  
山形ビエンナーレ2014  
会期: 2014年9月20日[土]→10月19日[日] /  
会場: 山形県郷土館「文翔館」(旧県庁および旧県議会堂)、東北芸術工科大学キャンパス、やまがた芸術学舎、他 / 主催: 東北芸術工科大学  
web: biennale.tuad.ac.jp

「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」記者発表

芸術監督の荒井良二さん他、芸術祭参加アーティスト陣による「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2014」開催テーマと公式ポスターの発表をおこないます。  
日時 3月15日[土] 11時30分~12時30分  
登壇 荒井良二(アーティスト/絵本作家)、坂本大三郎(山伏/イラストレーター)、岩井天志(映像ディレクター/東北芸術工科大学准教授、ラボ講師陣)

定員 一般30名(先着順/予約不要/無料)

ラボ1期生による「公開プレゼンテーション」

日時 3月16日[日] 13時40分~17時  
定員 一般20名(要予約/無料)  
発表 BOOK LABO. 13時40分、FOOD LABO. 15時、ART LABO. 16時

申込 左記の大学事務局メールアドレスに「公開プレゼンテーション聴講希望」と明記の上(名前/年齢/職業/所属/学生は学科領域名/電話番号)をおよせください。定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

「みちのおくつくるラボ」第1期ドキュメント展示

開催期間 3月17日[月]~29日[土]  
開館時間 10時~17時 21~23日休館/入場無料

